



いわて医療通信 白内障②

どんな治療法があるの？

「白内障がありますね」、健康診断や眼科を受診した時に言われたことはないでしょうか。今まで目の異常はなかったのに突然、白内障があると言われ戸惑うことと思います。白内障は多くの場合、白髪やしわのような年齢による体の変化です。白内障があってもそのまま様子を見てみいですが、白内障によって見えにくさがある場合や、白内障が原因で緑内障などが起こっている時は治療が必要となります。

現在行われている治療

は、目薬による進行予防と白内障手術です。目薬は抗酸化作用がある薬で、水晶体の濁りを起きにくくし、白内障の進行を遅らせてくれます。白内障があるからといってすべての人が目薬を使用しなければいけないわけではありません。目薬をしても現在ある水晶体の濁りは消えませんが、目薬を使用しても徐々に白内障が進行する場合もあります。

なった方は手術が勧めら

れます。白内障手術は視力を回復させることが期待できる治療法です。現在は水晶体の濁りを取り除き、人工のレンズを埋め込む手術が行われています。手術前は一人で歩けなかった方が手術翌日からまた歩けるようになったり、自宅にこもりがちな方が手術後は積極的に外出できるようになる場合もあります。日々の生活の劇的な改善が期待できる手術です。

な手術ではありませんが、手

術後に感染が起ると失明する危険や期待していたほど視力が回復しない場合があります。そのため白内障手術を受けるかどうかは、

眼科医からメリットとリスクの説明を十分受けた上で、ご自身で決めていただく必要があります。

眼科池田千花